

FOOTBALL DE KINPOZAN

シーズン2025振り返り



2025/09/23
森田亨

目次:

- ・サマリーシート
- ・背景/目的
- ・レビュー
- ・課題
- ・対策案
- ・依頼事項
- ・会計
- ・今後のスケジュール
- ・最後に

サマリーシート

振り返り

良かった点：

後半は怪我の影響で減速したが、好成績（3位見込み）で初めてのシーズンを終えることができた。

良くなかった点：

- ①チーム運営において担当が明確化しきれていない。
- ②お互いを知る機会がない。
- ③運営、選手に無理をさせてしまっている部分がある。

上記の対策案（詳細P.9～11参照）

- ①領域毎の担当者を明確化し運営負荷を軽減します。
- ②3か月程度の頻度で親睦会を開催します。
- ③審判、選手を増員します。

今後の主なスケジュール

- ・参否アンケート適宜案内、回答（11月 森田、全員）
- ・審判講習会（12月 全員）
- ・親睦会（1月 タケシさん）
- ・社会活動（～2026/4月 森田、全員）

背景/目的 :

私たちにとって初年度だった今シーズンを振り返り、来年度のチーム運営に活かす。

レビュー：

・チーム発足にあたり、以下の3つの項目を挙げてこの1年間活動してきました。1つ目、2つ目は皆様のおかげで達成できたと思いますが、3つ目は、対外部への発信や周知は、小学生のサッカー大会等を通じてできたものの、チーム内では着手することができませんでした。

1つ目は、サッカーが大好きでプレーをし続けたいのに、人口減の煽りを受けて、断念せざる得ない多くの選手たちが想像以上に多くいたこと。

2つ目に、30年ほど前、自身が中学生の時にクラブチーム制が本格化し、本来一緒に部活動でサッカーを楽しむだった筈の仲間たちと離れ離れになり、共にボールを蹴れなかったこと。

3つ目は、予測困難で多様な社会課題を抱えるこの世の中で、1人1人が在りたい姿を見出し、サッカーだけではなく、共に課題解決できる価値を生み出せる存在になること。

ご自身だけではなく、ご家族や社会のために、役に立てば幸いです。

・チームは初年度にして3位という素晴らしい結果を残すことができましたが、運営面では、高橋代表に負荷が集中し、チームメンバー同士の意思疎通がうまくできず、選手の怪我や審判の不足も重なり、一体感が減速してしまいました。

レビュー：

ここからは、レビューした結果をもとに、私たちの在りたい姿と現状のギャップを洗い出しました。

大きく分けて3点が、今後の課題として捉えることができると思います。

在りたい姿

1人1人が在りたい姿を見出し、
サッカーは勿論、共に課題解決
できる価値を生み出せる存在に
なること。

ご自身だけではなく、ご家族や
社会のために、役に立つ

現状



ギャップ

- ・高橋代表に負荷が集中
- ・チームメンバー同士の意思疎通ができない
- ・怪我や精神的が重なる（選手、審判、会場設営）

- ・担当が明確ではない
- ・お互いを知る機会がない
- ・無理をさせてしまっている部分がある

課題:

これまで挙がった意見をチーム運営に活かし、来年度は、
皆さんで楽しく、負けよりは勝ちにこだわるサッカーを
現状維持（中信リーグ4部）で目指します。

対策案:

- ・担当が明確ではない

→ 領域毎の担当者明確化、運営負荷を軽減します。

- ・お互いを知る機会がない

→ 3か月程度の頻度で親睦会を開催します。

- ・無理をさせてしまっている部分がある

→ 審判、選手を増員します。

対策案：

領域毎の担当者明確化

<総会>

チームの代表として出席、選手への展開（高橋代表 + @（代表指名者））

<会場当番>

設営（ライン引き、テント等）

- ・出来る限りみんな残って設営・片付けをお願いします。
- ・参加者には弁当をお渡しします。当日人数を把握して手配をお願いします
(Lineメンバー先頭（森田からスタート、以降Akira→NAOTO…）)
- ・立て替えてもらった費用は会費から支払いますので、レシートを森田に渡してください。

<チームの最終退場チェック>

- ・忘れ物やゴミが散らかっていないか確認してください
(Lineメンバー末尾（長澤からスタート、以降西村、細田…）)

対策案:

親睦会の開催

**輪番制で前の担当が指名する形で3か月1回の親睦会を開催します
(2026/1月～幹事タケシさん☺)**

会費/場所も幹事が決めてください。
困った場合は、周囲のご協力をお願いします。

対策案:

審判、選手の増員

昨年度は審判や怪我のため選手層が薄くなりました。1人1人の負担を軽減するため、増員します。

＜審判＞

今年、講習会があるため、出来る限り受講してもらい、最低4級の取得をお願いします。長野県サッカー協会から案内がありましたらLineで依頼します。

＜選手＞

会社や学生の仲間を数名増員する予定です。皆さんも加入を希望する仲間がいましたら、森田までご連絡ください。

依頼事項：

アンケート（無記名）

以下の項目について、別途Lineでの回答依頼を予定しています（11月頃）

- ・方針への賛否
- ・継続有無
- ・自由意見

全員のご協力をお願いします。

会計：

収入 ￥1,226,730

支出 ￥1,773,652

収支 ￥ -546,922



Microsoft Edge
PDF Document

支えていただいたメンバーに感謝します。

今後のスケジュール：

これまで説明した内容に沿って順次進めていきたいと思います。
今年または来シーズン開始前に社会活動を企画したいと思います。
詳細は別途ご案内しますが、ご提案などありましたら、よろしくお願ひします。

最後に…

1年間おつかれさまでした。

それぞれにとって良かったことも良くなかったこともあったと思います。来年度は、チームとして一体となって楽しく、強いサッカーを実現していきたいと思います。

また社会課題解決のテーマの着手は出来ておりませんが、タイミングをみながら継続はしていきますので、それぞれの立場でご理解・ご協力を引き続きよろしくお願ひいたします。

当クラブチームは、サッカーだけではなく、それぞれの個性や在りたい姿を尊重し、社会課題を解決できる存在でありたいと思います。



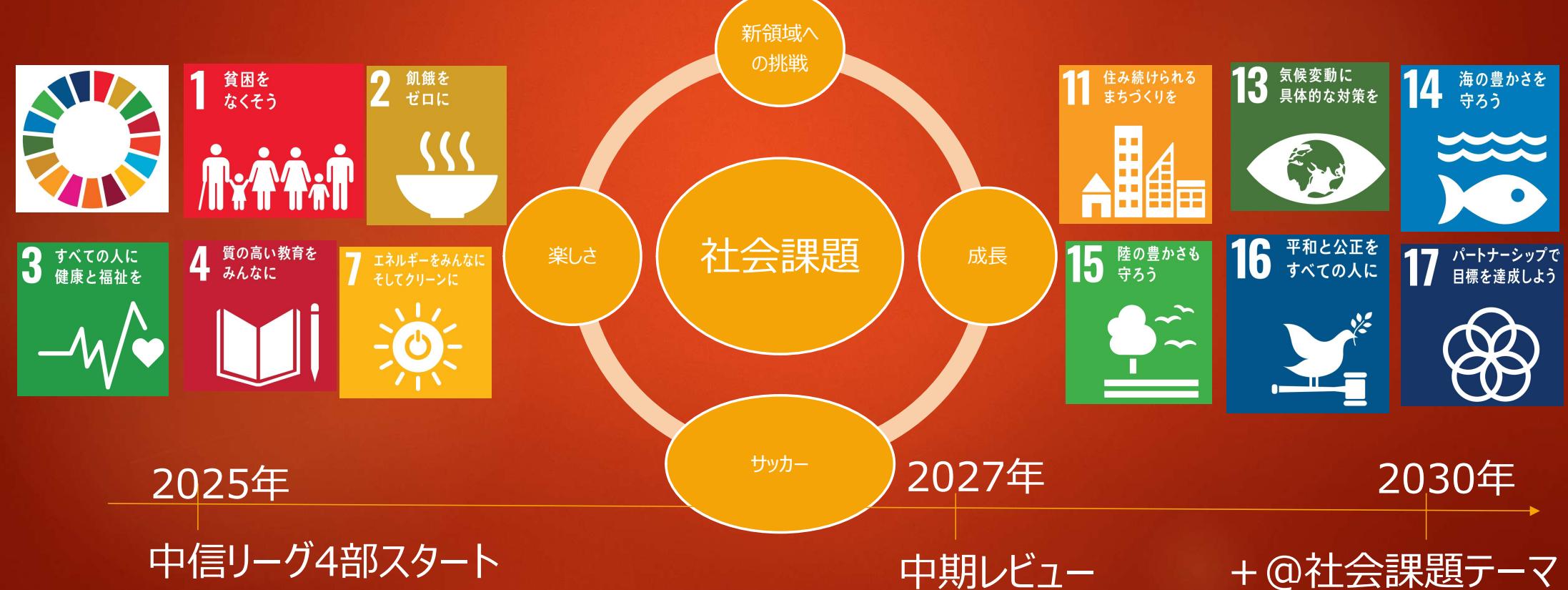
Beside your dreams★ ～あなたの夢や目標の実現に寄り添う～



*To you Groupのタグライン
タグラインとは、企業や商品、サービスのアイデンティティを短いフレーズで表現したメッセージ

私たちの在りたい姿

中長期的な視点を持って、サッカーを楽しみ、1人1人の成長に繋げつつ、社会課題を解決できる存在へと進化する（例：SDGs誰一人取り残されない社会の実現（貧困層の撲滅、健康・福祉、教育、環境保全等）を通じて、心から生まれる笑顔を1つでも多く増やす。



組織運営

チーム名：FOOTBALL DE KINPOZAN

由来：

金峰山牛伏寺の麓にある、中学校からクラブチーム“金峰山牛伏寺クラブ”が誕生（1995年）。
短期間で解散となり、当時の仲の良い仲間たちと心からサッカーを楽しむことができなかった。
30年を経てそれぞれの想いを経て再結成した。

資本金：111万円

スポンサー：竹淵歯科、toYouGroup

オーナー：森田亨

代表：高橋友実

選手数:22名（2024/12/30時点）



ルール

- ・チームの在りたい姿に向けて、お互が協力し合いチャレンジをする。
- ・家族をはじめ、子供からお年寄りまでを大切にする。
- ・暴力、暴言行為禁止（ピッチのONOFF関わらず、リスペクト、フェアプレイ）
- ・社会課題の解決に向けて、1人1人がチャレンジしてみたいことがあれば、起案者はチームに提案し、2/3以上合意の上で実行できる。
- ・年会費￥10,000/人とし、チームや社会課題を解決する新たなチャレンジをサポートできるように積み立てる（スポンサーなどからの都度支援も大歓迎）
- ・諸活動を通じて、新規ユニフォームの3割（40万円相当）を上回る利益が出た場合は、選手に10%ずつ還元する。
- ・途中から入ってきたメンバーは、ユニフォームの3割程度（1万円）を自己負担する。
- ・審判（主審￥3,500/人、副審￥1,500/人）に試合毎に支払う。
- ・日本サッカー協会が掲げているJAPAN' s wayを理解する
(特にダブルピラミッド、百年構想、多様性)